



貸し出しが多かった本 BEST 3

図書館にある本のうち最も利用されるジャンルは小説と絵本。この2つのジャンルで、上半期（4月～9月）に貸し出しが多かった本「ベスト3」をお知らせします。まだ読まれていない方はぜひご覧ください。

※ 人気の本は貸出中の場合がありますが、予約をすれば図書が返却されしだい、取り置きできます。図書館ホームページから貸出状況の確認や予約（要事前登録）ができます

一般書

第1位

『成瀬は天下を取りにいく』

宮島未奈／新潮社



地元の滋賀県愛にあふれた、わが道を突き進む成瀬の姿を描いた青春小説。続巻「成瀬は信じた道をいく」もぜひ。

2位 『スピノザの診察室』

夏川草介／水鈴社

3位 『あなたが誰かを殺した』

東野圭吾／講談社

児童書

第1位

『大ピンチずかん2』

鈴木のりたけ／小学館



子どもの日常で出くわすピンチをユーモアあふれる観察眼で描いた発行部数100万部を突破した「大ピンチずかん」の続編。

2位 『パンどろぼうとほっかほっかー』

柴田ケイコ／KADOKAWA

3位 『ぬまの100かいだてのいえ』

いわいとしお／偕成社

注目の1冊



『わかったさんのスイートポテト』

永井郁子／あかね書房

お母さん世代には懐かしい「わかったさんシリーズ」に33年ぶりに新刊が登場。文作者の寺村輝夫氏は亡くなりましたが、絵作者が故人の残したイメージをもとに描かれた新たなストーリーは、令和の子どもにも楽しんでもらえるはず。ぜひ親子で読んでいただきたい1冊。

今月の 新着図書

一般書 ●『迷惑な終活』内

館牧子／講談社 ●『アイラ

ップで簡単レシピ』橋本加名

子／Gakken ●『ちゃっけがいる移動図書館』高森美由紀／中央公論新社

●『一度使うと手放せない！ ななめがけの小さなバッグ』ブティック社

児童書 ●『かいじゅうでんとう』木

村裕一／あかね書房 ●『パンどろ

ぼうとりんごかめん』柴田ケイコ／

KADOKAWA ●『子どものための

ニッポン手仕事図鑑』大牧圭吾／オー

クラ出版

おはなし会を開催します

【加悦分室】11月9日（土）午前10時30分～

【野田川分室】11月23日（祝）午前10時30分～

【本館】12月7日（土）午前10時30分～ ※ クリスマスおはなし会

～読み聞かせボランティアの
皆さんが、楽しいお話を
してくれます～



● 問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087

● 開館時間／午前10時～午後6時 ● 休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）



がんばってます！消防団

編集 ● 第8分団

冬の暖房器具使用時の安全対策を

寒い季節に欠かせないストーブなどの暖房器具。暖をとるのに便利ですが、不注意や誤った使用方法から火災になることがありますので、火災や事故を未然に防ぐために以下の7つのポイントを守りましょう！

Point 1 電源を確認

プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
緩んでいると火花が発生し火災の原因になることがあります。



Point 2 暖房器具周辺の可燃物の有無を確認

カーテンや衣類、紙類などの可燃物が近くにありませんか？
少なくとも1メートル以上離すことが推奨となっています。

Point 3 たこ足配線などを使用し、最大消費電力以上使わない

暖房器具には高い電力が必要です。複数の家電を同じコンセントにつな
がず、なるべく単独でコンセントを使用するようにしましょう。



Point 4 定期的な換気

部屋が密閉した状態でガスや石油ストーブを使用すると、一酸化炭素中毒の危険
が高まります。1～2時間に1回は窓を5～10分間開け、換気をしましょう。



Point 5 就寝時や外出時には必ず火を消そう

布団などが知らないうちに接触して火災となる恐れがあるので、就寝時や外出時は暖房器具の
電源を切る習慣を身につけましょう。また、長時間使用の際は、火災を防ぐためにタイマー機
能を使用して消し忘れ防止の工夫をしましょう。



Point 6 給油時の注意

給油時は必ず消火し、火が消えたことを確認してから給油しましょう。火
がついたまま給油すると、燃料がこぼれた際に引火する可能性があります。



Point 7 日常的にメンテナンスを行なう

フィルターが詰まると火災や器具の故障の原因になるため、定期的にフィ
ルターを掃除して、ほこりがたまらないようにしましょう。